



梅の花のほころび、日中は春の訪れを感じる陽気の日も多くなってきましたね。

このニュースレターは、電子入札用 IC カード購入をして頂いたお客様、当社とお取引のあるお客様、私と名刺交換して頂いた方へお送りしています。

IT 関連の情報やニュース、気になる製品等をお伝えいたします。お気軽にお読みください。  
宜しければ社内回覧などして頂くと励みになり、嬉しくなります。

## Android スマホと iPhone の違い！

IT 技術者だと言う事で、スマートフォンの操作の質問される事が多いのですが、普通にしか使えません。専門家ではないのですが・・・。  
初めてのスマートフォンは Android でした。iPhone の質問が多いので現在は iPhone6 を使っています。  
今回は、初心者向けに iPhone と Android の違いを改めてご紹介していきたいと思います。



Android

iPhone

### 【OS とアプリの違い】

Android は Android OS (Google)、iPhone は iOS (Apple) という OS

(基本ソフト) で動いています。Android OS と iOS は、パソコンで言えば、Windows (マイクロソフト) と MAC (リンゴマークのアップルコンピュータ) との違いに似ています。基本操作も似たようなもので、基本機能も違いはありません。

### 【ハードの違い】

iPhone は Apple 1 社の製品しかありませんが、Android は Sony、Panasonic、Sharp 等の色々なメーカーが販売しています。日本で一番売れているスマートフォンは iPhone です。  
操作などで困った時に周りに聞きやすいのは iPhone の方といえるかもしれません。

「TV のワンセグ機能」や「おサイフ機能」が欲しいという人もいるでしょう。こういった機能は Android スマホの機種で対応しているものもあり、防水機能も Android スマホの一部の機種が対応しています。  
残念ながら iPhone には TV 機能やおサイフ機能等の日本独自の機能は対応していません。

「Android スマホは強制終了したり固まる」という話を耳にしませんか？しかしながら、これは少し前の話です。2016 年現在、Android スマホの完成度も上がり、性能的にはほぼ変わらないどころか、iPhone を凌駕するハイスペックなものまで登場しています。

### 【総括】

iPhone と Android スマホは同じ様なことができ、それほど性能にも差はなくなってきています。ワンセグやおサイフケータイ、防水のついたスマホが欲しいなら Android スマホでしょうが、そこを求めなければユーザー数が多い iPhone の方が初めてのスマホにはオススメなのかもしれません。

スマートフォンは、電話もできるパソコンです。電話とメールだけしか使わない方は無理してスマートフォンに替えるメリットは無いと思います。

スマートフォンを使ってみたい年配の方には「らくらくスマホ」とかあります。シンプルで使い易いですよ。実際に携帯ショップへ行って触れてみるのも良いかも・・・

～ ADSLサービス終了！ ～

# ADSL

NTT東日本と西日本は、ブロードバンドサービス「フレッツ・ADSL」について、2016年6月30日をもって新規申し込み受け付けを終了することを発表しました。

「すでに契約している利用者へのサービス提供は今後も継続する」と言っていますが、何時終了するのか判りません。ADSLも終焉の時期が来たようですね。KDDIは平成27年9月でADSLサービスを中止します。早めに「光」か「ポケットWiFi」へ乗り換えのが順当な選択でしょう。

**全国に300万もADSLユーザーが残っている事にも驚かされますね。**

～ 小規模事業者向け「電子納品ソフト」 ～

電子納品が始まった頃は、大手企業向けの高額（数十万円～数百万円）な「電子納品ソフト」しかありませんでした。最近では、小規模事業者向け低価格（1～5万円）の「電子納品ソフト」も販売されています。

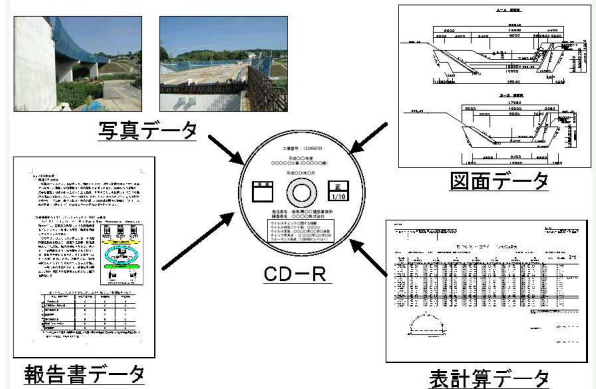
低価格のソフトですが電子納品に必要な機能は網羅されていて、操作も簡単です。

各省庁や各県・市の役所の納品形式に対応しています。

- ・写真管理・アルバム作成・出来形帳票作成
- ・電子納品ファイ整理・納品データ作成
- ・納品用CD/DVD作成（ラベル作成可能）

**※「電子納品ソフト」を検討されている方はご相談ください。**

## 電子納品イメージ



～ 福岡市人口、政令市で5位に（神戸と京都抜く） ～

政令市の人口 (2015年国勢調査速報)	
1 横浜	372万6167人
2 大阪	※269万8024人
3 名古屋	229万6014人
4 札幌	195万3784人
5 福岡	153万8510人
6 神戸	153万7860人

※大阪市は15年9月の推計人口

福岡市は18日、平成27年国勢調査の速報値を発表した。人口（10月1日現在）は153万8510人で、全国20の政令指定都市のうち神戸市や京都市を抜き、5位となった。人口は前回調査（22年）より7万4767人増加した。市は就職を機に、市内に転入する人が多かったと分析している。

1位横浜、2位大阪、3位名古屋、4位札幌に次ぐ5番目の人口となり、増加率は政令市で最高。

市によると、10代後半から20代前半の転入者が多いという。就職や進学を契機に、若い世代が市内に移り住むことが分かる。

この結果、世帯数は76万4159世帯で、前回より5万6801世帯増加した。1世帯当たりの人数は2・01人で、年々小規模化が進んでいる。

ただ、人口増は男女で大きな差が生じている。前回調査比で男性の増加率4・9%に対し、女性は5・3%だった。この結果、市内の女性の数は、男性数を8万5千人も上回った。

市企画課は「（福岡市では）女性の方が就職しやすいということだろう。男性は仕事を求めて東京などに出ている状況もある」と分析した。（2016年2月19日のネットニュースより抜粋）

**※別の統計でも、人口増加の県は7県のみで、その中にも福岡県が含まれていました。**

～ 編集後記 ～



去年、念願だったデジタル一眼レフカメラを手に入れました。スナップ写真や集合写真撮影が多くなったので、大光量のストロボも一緒に入手しました。マニュアルで色んな被写体を撮りたいと撮影ポイントを調べています。今年は、四季の移り変わりや、夜景を中心に撮影したいですね。交換レンズも欲しいし、カメラに合わせて三脚も欲しくなりました。凝り性な性格なので撮影機材の「欲しい・欲しい」病は限りないですね。Facebookに去年撮影した写真の一部を公開しています。 記 奥村